

Japan  
Handball  
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 県協会

- 全国大会
- ブロック大会
- 都道府県大会
- 地区大会

- 男子
- 女子

試合番号 **A-男22**

年月日 2017年8月6日(日)  
大会名 平成29年度 全国高等学校総合体育大会 ハンドボール選手権大会

公 式 記 録 用 紙

A 県立鹿児島工業高等学校						県立柏崎工業高等学校 B								
都道府県 福島県		市町村 福島市		会場 あづま総合体育館				回戦 2回戦						
前半	A 14	B 4	最終結果	A 33	B 10	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加 シュート	A	B
7m得点/総数	A 1/1		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 1/1		7m得点/総数			
	1	2	後半	3	1	2	3							
	2819	1527	2628	1506										

No.	県立鹿児島工業高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	県立柏崎工業高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	C 川原 怜							1	田岡 光樹						
2	上野 晃太郎	10	1					3	田中 吉晟						
3	富宿 優							4	横山 翔琉						
4	吉村 凌							5	外川 碧斗		1				
5	有村 直也			1				6	早川 倅太郎	2					
6	大當 拓巳							7	寺澤 雅人	1					
7	高倉 朋暉	5						8	板場 大将	1					
8	野村 鳳人	1						9	戸川 敬斗		1				
9	前田 涼介	3						10	保坂 文斗						
10	白石 博紀							11	丸山 裕太	1					
11	鹿 琳太	2		1				12	近藤 拓弥						
12	宮之前 創太							13	小関 笙斗						
13	谷山 諒	9						14	C 神林 輝	5					
14	坂口 敦哉	3						15	山田 晃太	1					
役員A	田上 大介							役員A	越前 信明						
役員B	芹ヶ野 崇							役員B	川上 博樹						
役員C	三反田 蒼							役員C	内田 葉月						
役員D								役員D							

A	田上 大介	チーム役員A署名	越前 信明	B
---	-------	----------	-------	---

レフェリー	郡司 恵太	森 将太	郡司 恵太	森 将太
TD	本田 眞吾	福島 稔	本田 眞吾	福島 稔
JHAオフィシャル				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	22	男子 [ ⑥ ]
----------	----	-------------

平成29年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会  
高松宮記念杯 第68回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

## 試合結果・戦評報告書

競技日	8月6日 (日)	会場	福島県営あづま総合体育館(Bコート)		
種別	高校	性別	男子	回戦	2回戦
Aチーム名			Bチーム名		
県立鹿児島工業高等学校			県立柏崎工業高等学校		
鹿児島県			新潟県		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
33	14	前半	4	10	
	19	後半	6		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評	記載者氏名	新方 浩二
----	-------	-------

柏崎工業の早いボール回しからの展開に対応した鹿児島工業が、終始堅守速攻のリズムで圧倒し、勝利をつかんだ。

開始33秒、鹿児島工業の鹿が退場となる等、激しい試合が予想されるオープニングであったが、鹿児島工業の上野や鹿がミドルシュートを決めると、柏崎工業の神林もミドルシュートで応戦し、本来の試合感を取り戻す。14分過ぎに鹿児島工業の上野が相手の隙を突きハーフラインからロングシュートを決めると一気に試合が傾く、15分に5点差になったところで、柏崎工業がタイムアウトを請求。その後、柏崎工業はディフェンスを修正し3-2-1ディフェンスで相手にプレッシャーをかけるが、得点につながらないまま、鹿児島工業の10点リードで前半を折り返す。

後半、柏崎工業が速攻やクイックスタートを中心に得点チャンスを作るが、鹿児島工業G K川原の好セーブに阻まれ、相手の勢いは止めることはできなかった。中盤以降は、鹿児島工業谷山のミドルシュートやウイングプレーヤー前田の視野外からのカットイン等、好プレーが光った。

柏崎工業は早いボール回しからのカットインや速攻で対抗したが、前半たて続けに速攻やカットインをされた大量失点が最後までひびいた。

送信日時	月 日 ( ) :	送信者氏名
------	-----------	-------

